

東京水道経営プラン2010(平成22~24年度)

「東京水道経営プラン2010」の策定にあたって

目次

I 経営方針

経営方針	1
指標 施設整備指標	3
経営指標	4

II 主要施策

主要施策の体系	5
---------	---

① 安全でおいしい水の安定的な供給 7

現状と課題	7
-------	---

主要施策

(1) 安全でおいしい水の供給 15

① 高度浄水処理の着実な導入と都民への浸透	15
② 新しい水供給システムの構築	17
③ 直結給水方式の普及促進	18
④ 公立小中学校の水飲栓直結給水化モデル事業の推進	19
⑤ 貯水槽水道の適正管理	20

(2) 安定給水 21

① 利水安全度の向上	21
② 民有林のモデル購入	22
③ 水道管路の耐震継手化緊急10ヵ年事業の推進	23
④ 原水連絡管の二重化	25
⑤ 水道施設の耐震強化	25
⑥ 送配水管ネットワークの強化	26
⑦ 給水所の新設・拡充	26
⑧ 大規模浄水場更新代替施設の整備	27
⑨ 大規模浄水場更新積立金の着実な積立	27
⑩ アセットマネジメントの活用	28

② 広域的な事業運営 29

現状と課題	29
-------	----

主要施策

(1) 多摩地区水道の広域的経営 32

① 多摩地区水道経営改善の着実な推進	32
② 奥多摩町水道事業の都営一元化	33

(2) 国内外の水道事業者などとの連携 34

① 近隣水道事業者との連携	34
② 多様な主体と連携した震災応急対策	35
③ 国際貢献の推進	36

③	お客さまサービスと広報広聴の展開	37
	現状と課題	37
	主要施策	
	(1) お客さまの利便性の向上	38
	① お客さまサービスの充実	38
	② 給水装置工事の電子申請等の導入	39
	(2) お客さまとの相互理解の推進	40
	① 効果的な広報施策の展開	40
	② お客さまの声の施策への反映	40
	③ 親しまれる水道施設づくりの推進	41
④	次世代を見据えた施策の推進	42
	現状と課題	42
	主要施策	
	(1) 低炭素型事業運営システムへの転換	43
	① 低炭素型モデル浄水場の整備	43
	② 自然エネルギー・未利用エネルギーの活用	45
	③ 新しい水供給システムの構築（再掲）	45
	(2) 水道文化の継承	46
	① 公立小中学校の水飲栓直結給水モデル事業の推進（再掲）	46
	② 水道キャラバンによる理解促進	46
	③ 玉川上水の整備保全	47
⑤	経営基盤の強化	49
	現状と課題	49
	主要施策	
	(1) 一体的事業運営体制の推進	51
	① 一体的事業運営体制の強化	51
	② 国際貢献の推進（再掲）	52
	(2) 多様な経営管理手法の活用	53
	① 業務指標を活用した目標管理	53
	② 効果的な契約手法の導入	53
	③ 資産の有効活用	54
	④ 外部の専門的意見の反映	55

Ⅲ 財政・事業運営体制

基幹的施設の整備と財政運営	56
財政収支計画	57
不断の経営努力	58
事業運営体制	59
水道局所管東京都監理団体の概要	61

資料編

財政収支見積	64
施設整備主要事業計画	65
事業概要	67
主要都市の水道事業	69
水道事業ガイドライン	70
東京の水道水源と浄水場別給水区域	75